

LUMINAIRE

Publication number: JP7192522

Publication date: 1995-07-28

Inventor: KAGITANI YUMI; TOKIEDA HISAKO; MAEDA KIYOKO;
MIYOSHI ETSUKO; UEDA MISUZU; ARIMOTO
KAYOKO; NAGAI YOKO; WATANABE HIROMI; KENJO
YASUKO; SEIKE NORIKO; YAMADA YOKO;
OKAMOTO YOKO; HOSOE SAYURI; MINAMI EMIKO

Applicant: NAT HOUSE IND

Classification:

- international: F21V21/34; F21V21/35; F21V21/34; (IPC1-7):
F21V21/34

- european: F21V21/35

Application number: JP19930328374 19931224

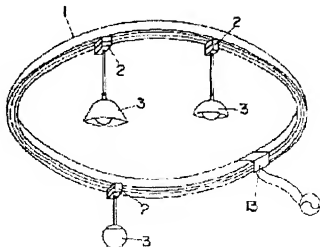
Priority number(s): JP19930328374 19931224

Report a data error here

Abstract of JP7192522

PURPOSE: To easily satisfy the demand for altering the illumination zone and for concentrated illumination on a part.

CONSTITUTION: A rail duct 1 is set circularly on the ceiling. Ceiling plugs 2 provided with current collectors to collect current from an electric power source are installed in optional positions of the rail duct 1 in the way they can be detached freely or slid freely on the rail duct and luminaires 3 are hung on the ceiling plugs 2. Luminaires can be hung at optional positions of the circular rail duct.



特開平7-192522

(43) 公開日 平成7年(1995)7月28日

(51) Int. Cl.⁴

F 21 V 21/34

識別記号

序内整理番号

D

E

F 1

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平5-328374

(22) 出願日 平成5年(1993)12月24日

(71) 出願人 000004673

ナショナル住宅産業株式会社
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号

(72) 発明者 舞谷 由美

大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内

(72) 発明者 時枝 久子

大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内

(72) 発明者 前田 紀代子

大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内

(74) 代理人 弁理士 石田 長七 (外2名)

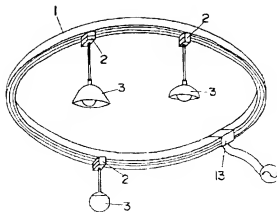
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 照明装置

(57) 【要約】

【目的】 照明範囲の変更や一部の集中的な照明に簡単に応ずることができる。

【構成】 天井面にレールダクト1を円環状に設置する。レールダクト1の任意位置に着脱自在もしくはレールダクトに対してスライド自在に装着されているとともにレールダクト内の電源線からの集電を行う集電子を備えているシーリングプラグ2を嵌めて、このシーリングプラグ2から照明器具3を吊り下げる。円環状のレールダクトの任意の位置から照明器具を吊り下げることができる。



1 レールダクト

2 シーリングプラグ

3 照明器具

【発明の要約】

【請求項 1】 天井面に再掲状に設置されたレールダクトと、このレールダクトの任意位置に着脱自在もしくはレールダクトに対してスライド自在に装着されているとともにレールダクト内の電源線からの集電を行う集電子を備えているシーリングブラグと、このシーリングブラグから吊り下げられた照明器具とから成ることを特徴とする照明装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は天井面から照明器具を吊り下げた照明装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来の吊り下げ型の照明装置は、天井面の固定位置から照明器具を吊り下げているだけであった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 このために、照明器具を移動させて照明範囲を変更することはできず、意匠的な展開も図りにくいものであった。本発明はこのような点に鑑み為されたものであり、その目的とするところは照明範囲の変更や一部の集中的な照明に簡単に応ずることができる上に、意匠的な展開が容易である照明装置を提供するにある。

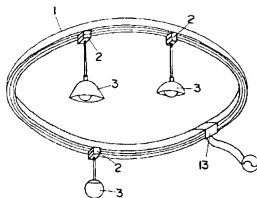
【0004】

こにおけるシーリングブラグ2は、下方に開口している上記レールダクト1の開口縁に引掛係止される係止片21、21と、レールダクト1内において全長にわたり露出している電源線12、12と接続する集電子22、22と、照明器具3との接続のための電源コード30が結露される端子部23、23とを備えたもので、照明器具3の吊り下げは、上記電源コード30によってなされている。

【0008】 この照明装置においては、上記シーリングブラグ2を90°回転させることで係止片21、21とレールダクト1の開口縁との係止を解除して、シーリングブラグ2をレールダクト1から外すことができるとともに、逆の動作を行うことで、レールダクト1の任意の位置にシーリングブラグ2を取り付けることができるために、あるいはシーリングブラグ2をレールダクト1に沿ってスライドさせることができるために、照明器具3の吊り下げ位置をレールダクト1上の任意の位置に設定することができるものであり、また図1に示すように、複数の照明器具3の吊り下げにも対応することができる。

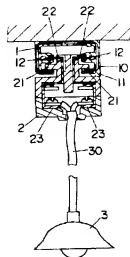
【0009】 従って、照明器具3の移動によって照明範囲の変更を行うことができる上に、複数の照明器具3が吊り下げられている場合、これら照明器具3を特定位置に集めることで、集中的な照明を行うこともできるものであり、さらに、各照明器具3の配線を共通化して

【図1】



- 1 レールダクト
2 シーリングプラグ
3 照明器具

【図2】



フロントページの続き

- (72)発明者 三好 越子
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内
- (72)発明者 植田 美鈴
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内
- (72)発明者 有本 佳世子
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内
- (72)発明者 永井 葉子
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内
- (72)発明者 渡辺 博美
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内

- (72)発明者 見上 保子
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内
- (72)発明者 清家 紀子
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内
- (72)発明者 山田 洋子
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内
- (72)発明者 岡本 葉子
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内
- (72)発明者 緒江 さゆり
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内
- (72)発明者 渡 恵美子
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
ナショナル住宅産業株式会社内